

Cat6A および Cat8 プラグ

Cat6A シールド パススルー RJ45 コネクタ – STP/FTP 8P8C モジュラー プラグ Cat6A および Cat7 S/FTP ケーブル用、10Gbps 500MHz、亜鉛合金シェル、50 μ インチ金接点、カスタム ロゴ OEM、無料サンプル



主な仕様

型番	PR-C6ASP-Z1 (Cat6A シールドパススルー、亜鉛合金)
評価カテゴリ	Cat6A – ANSI/TIA-568.2-D、ISO/IEC 11801 クラス EA
ケーブルの互換性	Cat6A、Cat7、Cat7A S/FTP・F/UTP・U/FTP・STP (ソリッド & より線)
構成	8 ポジション 8 接点 (8P8C)、パススルー / フィードスルー

製品概要

- 10 Gbps / 500 MHz Cat6A パフォーマンス – 100 m にわたる完全な 10GBASE-T に関して、ANSI/TIA-568.2-D Cat6A および ISO/IEC 11801 クラス EA に準拠して評価および Fluke テスト済み。
- Cat6A、Cat7、および Cat7A S/FTP ケーブルを終端します – Cat7 ケーブルは同じ 8P8C ピン割り当てを使用します。このプラグは、より重い導体とより厚いジャケッットを採用し、シールドを正しく接着します。認定チャンネルの結果は Cat6A / Class EA です。
- パススルー (フィードスルー) ノーズ – 導体が開いた前面から伸びるため、圧着前にワイヤの順序を目で確認できます。再結線が遅くコストがかかる Cat6A および Cat7 では重要です。
- 亜鉛合金ダイキャスト シールド シェル – 360° の完全な金属エンクロージャ、ニッケルメッキ。EMI とエイリアン クロストークをペアではなくグラウンドに分流するファラデー ケージを形成します。
- 途切れることのないシールドの連続性 – 後部の圧着ウィングが編組、フォイル、ドレイン ワイヤをシェルに直接クランプし、シールドをジャック、パッチ パネル、ラック アースまで運びます。
- 凹型トリム ジオメトリ – ノーズ プロファイルが施されているため、フラッシュ カットの導体が嵌合面から後方に位置し、裸の銅がシールド ジャックの金属フレームに当たらないようにします。
- 純銅合金 (リン青銅) コンタクト – 絶縁体をきれいに貫通し、バネの張力を保持する硬度を備えた本物の銅合金ブレード。鉄や銅メッキのストックは絶対に使用しないでください。
- 50 μ ニッケル オーバー ゴールド – 接触抵抗 $\leq$ 20 m Ω 、750 回以上の嵌合サイクル、48 時間の塩水噴霧。容量プログラムには 30 μ および 15 μ のオプション
- 太ケーブル用の大口徑 – 22~26 AWG 導体、絶縁体外径 1.45 mm、ジャケッット外径 8.0 mm に対応し、標準プラグを詰まらせる硬い S/FTP 構造をカバーします。
- PoE++ 90 W 対応 – 接点あたり 1.5 A、IEEE 802.3af/at/bt、Wi-Fi 6E/7 アクセス ポイント、PTZ カメラ、高電力エッジ デバイスに適しています。
- カスタム ロゴ、無料サンプル、工場直販 – レーザーまたは金型で彫刻されたロゴ、OEM バッグ、瓶、ブリスター カード、ブランド入りカートン。自社の工具工場、月産 5,000 万個以上、ISO 9001 / RoHS / REACH

製品ページ:

<https://www.cnplugs.com/ja/product/cat6a-cat7-shielded-pass-through-rj45-connector-ja/>

カテゴリ: Cat6A および Cat8 プラグ

お問い合わせ・技術サポート

メール	austin@cnplugs.com
電話 / WhatsApp	+86 134 2850 9915
営業時間	月曜～土曜、08:30～18:00 (UTC+8)
お問い合わせページ	www.cnplugs.com/contact-us/

製品詳細

Cat6A シールド パススルー RJ45 コネクタ: Cat6A および Cat7 S/FTP ケーブル用 10Gbps STP/FTP 8P8C モジュラー プラグ

Prounta Cat6A シールド パススルー RJ45 コネクタは、10 ギガビット シールド ケーブル (Cat6A、Cat7、および Cat7A S/FTP) 用に構築されたダイカスト亜鉛合金 8P8C モジュラー プラグです。Cat5e を離れると重要な 3 つの要素が組み合わされています。ジャックへのシールドの連続性を維持する完全な 360 度の金属シェル、圧着前に技術者がワイヤの順序を確認できるパススルー ノーズ、および純正 S/FTP ケーブルの太い導体と厚いジャケットを受け入れる大きなボアです。ANSI/TIA-568.2-D Cat6A および ISO/IEC 11801 クラス E に準拠して評価およびテストされています。^A 100 メートルにわたって 500 MHz で 10 Gbps。以下では、この部品の購入者が最終的に抱く疑問、つまり RJ45 プラグを Cat7 と呼ぶことができるかどうかという疑問にも明確に答えます。

Cat7 ケーブルで RJ45 コネクタを使用できますか?正直な答え

はい、できますし、業界のほとんどがそうしています。しかし、認定レポートや調達提出物に影響を与えるため、用語は正確である必要があります。Cat7 は ANSI/TIA によって認識されません。TIA カテゴリの進行は、Cat5e、Cat6、Cat6A、次に Cat8 を実行し、7 を完全にスキップします。Cat7 はクラス F として存在します。ISO/IEC 11801、およびその仕様では、8P8C ではなく GG45 および TERA コネクタが指定されています。これは、元の 600 MHz クラス F 要件が、標準 RJ45 が満たすように設計されていないコネクタ形状を中心に記述されているためです。実際には、GG45 と TERA は高価でかさばり、在庫が少ないため、世界中に設置されている Cat7 ケーブルの圧倒的多数は、このケーブルのようなシールドされた RJ45 プラグで終端されています。これが機能するのは、Cat7 ケーブルが他のすべてのツイストペア カテゴリと同じ 8 ポジションのピン割り当てを使用しており、適切に結合された金属シェルがケーブルのシールド性能を維持しているためです。あなたが理解しておくべきこと、そして Fluke のレポートにそのまま伝えるよりも私たちが伝えたいことは、完成したチャンネルが Cat6A / クラス E として認定されていることです。^A コネクタが制限要素になるため、クラス F ではありません。事実上、無関係な実際のネットワークすべてにおいて、100 メートルを超える 10GBASE-T は Cat6A 仕様であり、このプラグはそれを実現します。プロジェクトに認定クラス F が本当に必要な場合は、GG45 または TERA ハードウェアが必要ですが、これは必要ありません。プロジェクトで Cat7 というラベルが付いているシールド ケーブルで 10 Gbps が必要な場合、これがまさにその部分です。低周波シールド作業については、当社の製品を参照してください。Cat6A STP/FTP シールドモジュラープラグ。

Cat6A の終了が Cat6 よりも寛容ではない理由

500 MHz では、コネクタは受動的なプラスチック片ではなく、伝送ラインの一部になります。Cat5e インストーラーがめったに遭遇しない 3 つの障害モードが表示されます。エイリアン クロストーク (1 つのケーブル内のペア間ではなく、隣接するケーブル間の結合) は、Cat6A が制御するために特別に作成されたパラメータであり、シールドが不十分なプラグによって本来は良好なチャンネルが台無しになる場所です。金属シェルとその結合経路がそれを抑制します。より戻しの長さははるかに重要です。終端でのペアの分離が 1 ミリメートルごとにリターン ロスと NEXT マージンが低下するため、設計が許す限り導体を接点の近くで燃り続ける必要があります。そして、物理的なケーブルは単純に扱いが難しいです。本物の S/FTP は、個別に箔処理されたペアに加えて、全体的な編組、硬いジャケット、および 22 ~ 23 AWG 導体を備えているため、Cat5e 用のサイズのプラグが接続できません。このコネクタは、1.45 mm の導体ボアと 8.0 mm のジャケット容量を備えた現実的な寸法になっています。物理学の背景は次のとおりです。クロストーク。

シールドの連続性、接地および亜鉛合金シェル

シェルは折り曲げられたシートメタルではなくダイカスト亜鉛合金であり、高周波エネルギーが逃げるための継ぎ目隙間のない剛性の完全に密閉されたボディを実現し、耐食性と低い接触インピーダンスのためにニッケルメッキが施されています。後部では、圧着翼が編組、フォイル、およびドレインワイヤをシェル内部に対して機械的にクランプするため、接着は偶発的ではなく気密になります。挿入すると、シェルはシールド付きジャックまたはパッチパネルのスプリングフィンガと嵌合し、シールドをパネル フレームおよびラックアース バーまで運びます。結果を決定する 2 つのルールがあります。まず、機器のシャーシを介して同じ建物のアースを基準にして、コネクタ シェルを介して両端を接続します。即席のグラウンドピグテールは、人々が誤って両端の結合のせいにしているループの通常の原因です。第2に、コンポーネントの規則は絶対的です。シールド付きケーブル上のシールドなしのプラグは導通を遮断し、フォイルが終端されていないアンテナとして機能する可能性があります。これが、不適切に終端されたシールド配線のパフォーマンスが通常の UTP よりも悪くなる理由です。ドラムに S/FTP、F/UTP、または STP と表示されている場合は、チャンネル内のすべてのコンポーネントをシールドする必要があります。クリンパを使用しない現場結線の方が作業に適している場合は、当社の製品を使用してください。Cat6A 工具不要の亜鉛合金シールドフィールド終端プラグ。

終了手順とフラッシュトリムルール

パススルー プラグには、一体型フラッシュ カット ブレードを備えたパススルー クリンパが必要です。これは好みではありません。標準的なクリンパでは、プラグがジャックに固定されるのを止める突き出た導体残り、シールド付きジャックでは金

属フレームに到達する可能性があります。ジャケットを剥がし、編組をその上に折り返し、フォイルを巻いたペアをドレスアップし、ツイストをノーズにできるだけ密着させ、T568A または T568B の順序で導体を通し、順序を視覚的に確認し、ジャケットを圧着翼の下に置き、鋭いブレードで圧着します。シールドされた作業では、経験豊富な設置者が使用するテクニックを適用します。面一で切断した後、ケーブルを約 0.5 ミリメートル戻して、銅の端がノーズ プロファイルの内側に引っ込むようにしてから、圧着を完了します。ブレードは予定どおり交換してください。切れ味の悪いブレードは、ほとんどの結線不良の根本原因です。腐食に関しては、IDC の突起が切断端の後ろで導体を貫通するため、信号経路が露出した先端を横切ることがありません。当社が出荷するすべてのパッチは、工場から出荷される前に Fluke DSX-8000 装置で検証されます。

カスタムロゴ、プライベートラベル、工場直送供給

これは Cat7 コネクタですか? これは、Cat7 および Cat7A ケーブルを終端する Cat6A 定格のコネクタです。ISO/IEC 11801 クラス F では GG45 または TERA コネクタが指定されており、TIA は Cat7 をまったく認識しないため、8P8C プラグは Cat7 として認定されません。「認定 Cat7 RJ45」を販売しているサプライヤーは、この用語を誤用しています。Cat7 ケーブルでは、このプラグは Cat6A / クラス E に対応します。A チャネル — 100 m で 10 Gbps — これは、ほぼすべてのプロジェクトで実際に必要とされるものです。

では、なぜ私のケーブルには Cat7 というラベルが付いているのでしょうか? Cat7 S/FTP は、個別にフォイル加工されたペアと全体が編組された本物の ISO 構造で、広く販売されています。優れたケーブルです。制限はケーブルではなくコネクタにあり、高品質のシールドされた RJ45 で終端することが業界の標準的な慣例です。

Cat6A または Cat7 — 新しい作業にはどちらを指定する必要がありますか? キャット 6A。100 m で 10 Gbps に達し、TIA に認定され、標準テスターで正確に認定され、広く入手可能な RJ45 ハードウェアを使用します。北米のほとんどの仕様は TIA カテゴリを参照しているため、Cat7 は測定可能な利益を得ることなく提出を複雑にする可能性があります。

特別な圧着工具が必要ですか? はい - フラッシュカットブレードを備えたパススルークリンパです。標準のクリンパでは導体が入り込まず、プラグが正しく装着されません。

突き出たワイヤーがシールドジャックに接触してショートすることはありますか? 指定どおりに終端処理されていない場合: フラッシュカットし、ケーブルを約 0.5 ミリメートル後退させてから圧着します。ノーズは、トリミングされた銅が嵌合面に当たらないように輪郭が描かれています。

これは Cat8 ケーブルに適合しますか? 8.0 mm までのジャケットと 1.45 mm までの導体を受け入れ、多くの Cat8 構造を機械的にカバーしますが、Cat8 チャネルでは 2000 MHz での認定を受けるには Cat8 定格コンポーネントが必要です。正しい部品についてはお問い合わせください。

標準の RJ45 ジャックと互換性がありますか? はい - Cat6A、Cat6、Cat5e シールド ジャック、スイッチ、パッチ パネルとの完全な下位互換性があります。GG45 や TERA とは異なり、既存のインフラストラクチャについては何も変更する必要はありません。

技術仕様

項目	公開値
型番	PR-C6ASP-Z1 (Cat6A シールドパススルー、亜鉛合金)
評価カテゴリ	Cat6A — ANSI/TIA-568.2-D、ISO/IEC 11801 クラス EA
ケーブルの互換性	Cat6A、Cat7、Cat7A S/FTP • F/UTP • U/FTP • STP (ソリッド & より線)
構成	8 ポジション 8 接点 (8P8C)、パススルー / フィードスルー
帯域幅	500MHz
データレート	10GBASE-T、10 Gbps ~ 100 m
シェル材質	ダイカスト亜鉛合金、ニッケルメッキ、360° カバレッジ
シールド終端	後部圧着翼を編組 + ホイル + ドレインワイヤーに固定。シェルとジャック間のスプリングコンタクト
接点材質	純銅合金/リン青銅
接点のメッキ	ニッケル上に 50 μ" 金 (オプションで 30 μ" / 15 μ")
インサート材	100% バージン ポリカーボネート、UL 94V-0

項目	公開値
導体サイズ	22 ～ 26 AWG、単線およびより線
導体絶縁外径	1.10～1.45mm
ケーブルジャケット外径	8.0mmまで
必要なツール	一体型フラッシュカットブレードを備えたパススルークリンパ (必須)
電流定格	接点あたり 1.5 A (PoE / PoE+ / PoE++ 802.3bt、90 W)
定格電圧	AC150V (実効値)
接触抵抗	☒ 20m☒
砲弾間の抵抗	☒ 50m☒
絶縁抵抗	☒ 500 M☒ @ 500 V DC
絶縁耐力	AC1000V/1分間、無故障
耐久性	嵌合サイクル ☒ 750
塩水噴霧	48 時間、目に見える腐食なし
動作温度	-40☒～+85☒
コンプライアンス	RoHS、REACH、ISO 9001、UL認定材料
包装	50/100 個のバッグまたは瓶、ブリストーカーカード、OEM カートン
MOQ / リードタイム	在庫は1,000個から。カスタムロゴは10,000個から。7～15日